

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	認知症についての専門性を活かした、さらなる地域貢献や住民との交流が期待される。	地域交流は今後も引き続き行っていきながら、認知症について専門性を活かした交流ができるよう努める。	地域住民が認知症について、気兼ねなく相談できる施設でありたい。コロナ収束後は地域行事には積極的に参加して、周知していただきながら貢献していきたい。	6ヶ月
2	35	職員の入れ替わりがあったので、例えばスプリンクラーの止め方などについて、再度周知することが望まれる。備蓄品の入れ替え、近隣住民との災害時の役割分担などは定期的な見直しを期待したい。	職員一人ひとりが、スプリンクラーの設置場所の把握、操作(止め方)を慌てずに行えるようにする。備蓄品の点検、近隣住民の方々が災害時に混乱なく救護できるように努める。	避難訓練のマニュアルを確認、避難誘導やスプリンクラーの設置場所の把握や操作方法をオリエンテーションで新規職員には周知を徹底する。近隣住民が混乱なく救護できるよう、救護区分の見直しを定期的に行っていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月